

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話 I (2グループ)		単位時間数	74 単位時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

日常会話ができるレベルに達することを目標とする。  
ナチュラルアプローチ指導法で語彙を導入し、インタラクションしながら進行する。

【到達目標】

手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	【名前】
2	【家族】
3	【住まい】
4	【出身】
5	【職業】
6	【略歴】
7	【通勤通学】
8	【タイムスケジュール】
9	【朝の行動】
10	【夜の行動】
11	【朝食】
12	【飲み物】
13	【昼食・夕食】
14	【干支】
15	【ペット】
16	【スポーツ】
17	【スポーツのルール】
18	【オリンピック開催地・国名】
19	【部活】
20	【旅行】
21	【病気・怪我】
22	【酒】

23	【運転免許】
24	【車・違反】
25	【駐車場・事故】
26	【部屋割り】
27	【教科】
28	【通知表・期間】
29	【受験】
30	【失敗談】
31	【月々の支払い】
32	【ゴミ】
33	【レシピ】
34	【手話通訳士試験】
35	【聴覚障害者に関するドラマ・映画】
36	【聴覚障害者の職業】
37	【ろう教育・ろう学校】
【評価方法】 インタラクションによる評価	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技（導入、インタラクション） 手話通訳学科専任教官（ろう者）	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話 I (1グループ)		単位時間数	30 単位時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】 日常会話ができるレベルに達することを目標とする。  
ナチュラルアプローチ指導法で語彙を導入し、インタラクションしながら進行する。

【到達目標】手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	表出トレーニング【趣味】
2	表出トレーニング【政治】
3	表出トレーニング【文化】
4	グループワーク【座席ゲーム】
5	グループワーク【共通点を探せ】
6	グループワーク【地図】
7	グループワーク【ペーパータワー】
8	討論【北海道といえば】
9	討論【山派か海派か】
10	討論【兄弟か一人っ子か】
11	プレゼントトレーニング①
12	プレゼントトレーニング②
13	プレゼントトレーニング③
14	プレゼントトレーニング④
15	まとめ

【評価方法】 実技評価

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技 (導入、インタラクション)  
手話通訳学科専任教官 (ろう者)

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話Ⅱ		単位時間数	56 単位時間
担当教員	福光 あずさ	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

手話で日常会話ができるようになるための授業の復習をメインの講師とは異なる講師で行う

【到達目標】

手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	【名前】【色】
2	【家族】
3	【住まい】【出身】
4	【略歴】
5	【干支】
6	【夜の行動】
7	【通勤通学】
8	【帰省】
9	【朝食】
10	【飲み物】【昼食・夕食】
11	【嫌いな食べ物】
12	【GW】
13	【スポーツ】【スポーツのルール】
14	【オリンピック開催地・国名】
15	【部活】
16	【旅行】
17	【病気・怪我】
18	【酒】
19	【運転免許】【車・違反】
20	【駐車場・事故】
21	【部屋割り】
22	【教科】
23	【通知表・期間】

24	【受験】
25	【失敗談】
26	【月々の支払い】
27	【ゴミ】
28	【レシピ】
【評価方法】 インタラクシオンによる評価	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技（インタラクシオン） NPO法人手話教師センター登録手話教師、日本社会事業大学非常勤講師（ろう者）	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話Ⅱ		単位時間数	40 単位時間
担当教員	小野寺 善子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

- A 暗唱を通して手話のプロソディや通訳に必要な短期記憶力を身につける。  
 B 4コマ漫画を読んでいない人に内容がわかるよう伝える技術を身につける。  
 C 示されたお題について調べ（情報収集及び分析力）、それを相手にわかるように手話で伝える「話す技術」を身につける。（相手は、日本の習慣や文化を知らない外国人を想定。1人3分程度。）

【到達目標】

さまざまなテーマについて手話で説明できる

【授業内容（予定）】

回数	授業内容（予定）	事前課題
1	A ビデオ教材 聴者のジョーク1「アメリカVSロシア」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話語りを授業の前に視聴
2	A リピート ビデオ教材 聴者のジョーク1「アメリカVSロシア」②	暗唱をビデオに収録
3	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「缶詰」①	手話語り（缶詰）をビデオに収録
4	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「缶詰」②（復習）	手話語り（缶詰）をビデオに再収録
5	A ビデオ教材 聴者のジョーク4「女性は球技」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
6	A リピート ビデオ教材 聴者のジョーク4「女性は球技」②	暗唱をビデオに収録
7	C 手話で話すトレーニング「お歳暮」①	外国ろう者を想定 手話で説明したものを収録 「お歳暮」
8	C 手話で話すトレーニング「お歳暮」②（復習）	外国ろう者を想定 手話で説明したものを再収録 「お歳暮」
9	A ビデオ教材 聴者のジョーク5「神は見ている」 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
10	A リピート ビデオ教材 聴者のジョーク5「神は見ている」	暗唱をビデオに収録

11	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング 「ケーキに梅干」①	手話語り（ケーキに梅干）をビデオに収録
12	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング 「ケーキに梅干」②	手話語り（ケーキに梅干）をビデオに再収録
13	A ビデオ教材 聴者のジョーク6「反ブッシュ」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
14	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク6「反ブッシュ」②	暗唱をビデオに収録
15	C 手話で話すトレーニング 「招き猫」①	外国ろう者を想定 手話で説明したものを収録 「お歳暮」
16	C 手話で話すトレーニング 「招き猫」②（復習）	外国ろう者を想定 手話で説明したものを再収録 「お歳暮」
17	A ビデオ教材 聴者のジョーク7「星空が見える」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
18	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク7「星空が見える」②	暗唱をビデオに収録
19	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング 「びんぼうゆすり」①	手話語り（びんぼうゆすり）をビデオに収録
20	B 5コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング 「びんぼうゆすり」②	手話語り（びんぼうゆすり）をビデオに再収録
【評価方法】 事前収録課題と再収録課題による		
【教科書】 なし		
【授業の形式と教員紹介】 事前収録課題、コメント、再収録、再検証 NPO法人手話教師センター登録手話教師（ろう者）		

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話Ⅱ		単位時間数	20 単位時間
担当教員	東京都中途失聴・難聴者協会	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

中途失聴者や難聴者の障害の特性やコミュニケーション支援に関する学習を通して、手話通訳士としての知識・技術を深める。

【到達目標】

手話通訳士としての知識・技術を深める

【授業内容 (予定)】

1	障害者の人権保障の歩みと聴覚障害者の現状
2	中途失聴・難聴者としての体験
3	補聴援助システム等について
4	中途失聴・難聴者の歴史
5	聴覚障害の病理と心理
6	聴覚障害者を取り巻く情報アクセシビリティの課題
7	中途失聴・難聴者と手話Ⅱ
8	中途失聴・難聴者と手話Ⅲ
9	要約筆記概論Ⅰ
10	要約筆記概論Ⅱ

【評価方法】 授業態度と実技

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会理事、会員

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	手話Ⅲ		単位時間数	20 単位時間
担当教員	加藤 小夜里	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

・NA（ナチュラル・アプローチ）では、文法に着目した表出トレーニングを行わないため、この科目において、文法を中心にアウトプットを意識した指導を行なう。

【到達目標】

手話の文法的知識を適切に意識できるようになる

【授業内容（予定）】

1	自己紹介（文法トレーニング） ミニマルペア（2人でペアになって考える）
2	下の名前を表出（指文字、音韻トレーニング）
3	数字の表出トレーニング（生年月日、部屋の番号、番地、年齢、携帯番号の一部、単位）
4	数字の表出トレーニング（復習） 音韻トレーニング（指文字） ・首都の名前を指文字でいう（ヨーロッパを中心に） 基本語順の表出（1人1例文）：SOV
5	音韻トレーニング（指文字） ・首都の名前を指文字でいう（アフリカを中心に） yes/no疑問文、wh疑問文、否定文のNM表出トレーニング
6	CL名詞（マウジング） 小テスト /AnotB/ の列挙
7	/AnotB/構文の例文を出す 音韻トレーニング：ふつう・小さく・ゆっくりの3パターン表出 否定疑問文とその答え方（NM表出トレーニング）
8	並列と修飾（NM表出トレーニング） 宿題：/AnotB/構文の例文を作ってくる
9	/AわかるB/構文・/AよいB/構文の例文（表出トレーニング） B手型の手話単語を列挙 宿題：/AよいB/構文の例文
10	/AよいB/構文の例文のチェック→日本語の例文を書く /AわかるB/構文の例文（表出トレーニング）

【評価方法】 授業態度と実技

【教科書】『日本手話のしくみ』（大修館書店）

【授業の形式と教員紹介】 実技

手話通訳学科専任教官（ろう者）

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話Ⅲ (CL・基礎)		単位時間数	28単位時間
担当教員	小林 京子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

CL (分類辞) の基礎トレーニング

【到達目標】

手話表現の中でCLを使いこなせるようになる

【授業内容 (予定) 】

1	CL 1 (指さし) 1本の線
2	CL 2 平面 (図形)
3	CL 3 立体 (図形)
4	CL 4 CL動詞
5	CL 5 顔の特徴・服の模様
6	CL 6 手足CL
7	CL 7 拡張CL
8	CL 8 人物CL
9	CL 9 スポーツCL
10	CL10 怪我 (体験)
11	CL構文 座る・立つ
12	CL構文 蓋を開ける (壺、チューブ等)
13	CL構文 割れる (ガラス、コップ、陶器、携帯電話の画面等)
14	まとめ

【評価方法】 実技

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技

NPO法人手話教師センター登録手話教師、早稲田大学非常勤講師 (ろう者)

令和7年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (36期)	授業科目	手話Ⅲ (CL・応用)		単位時間数	40単位時間
担当教員	小林 京子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

CL (分類辞) の基礎トレーニング

【到達目標】

手話表現の中でCLを使いこなせるようになる

【授業内容 (予定)】

1	CL構文 開く／開ける、閉まる／閉める (自動詞／他動詞)
2	CL構文 いろいろな「紙」と文房具
3	CL構文 いろいろな「木」と山
4	CL構文 服、装身具
5	CL構文 トイレtpペーパーの芯
6	CL構文 マッサージ
7	CL構文 赤ちゃん
8	CL構文 歩く／走る
9	CL構文 空気 (乾燥、潤い)
10	CL構文 バーベキュー
11	CL構文 発明品 (暮らしのアイデア)
12	CL構文 トレースCL : しかく
13	CL構文 CL名詞/副詞/動詞 (ペットボトル)
14	CL構文 トウモロコシ
15	CL構文 特急・新幹線の座席の倒し方
16	応用 (復習)
17	応用 (復習)
18	応用 (復習)
19	応用 (復習)
20	応用 (復習)

【評価方法】 実技

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技

NPO法人手話教師センター登録手話教師、早稲田大学非常勤講師 (ろう者)

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	「手話Ⅲ」（身体表現）		単位時間数	42 単位時間
担当教員	雫境	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

パントマイムを通して身体表現力を高める

【到達目標】

観客の前でパントマイムができる

【授業内容（予定）】

1	舞踏とマイムの違い
2	パントマイム 喜怒哀楽のスイッチを切り替える
3	パントマイム 風船
4	パントマイム 皿
5	パントマイム 壁
6	パントマイム 扉・窓
7	パントマイム 階段
8	パントマイム 梯子
9	パントマイム 綱・糸
10	パントマイム 歩行・走行
11	パントマイムの創作 1
12	パントマイムの創作 2
13	パントマイムの創作 3
14	パントマイムの創作 4
15	パントマイムの創作 5
16	パントマイムの創作 6
17	パントマイムの創作 7
18	パントマイムの創作 8
19	パントマイムの創作 9
20	パントマイムの創作 10
21	ミニ発表会
【評価方法】	実技、発表

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技、発表 授業回数 20回 (2グループ×9回、3グループ×11回) 発表  
1回  
舞踊家 (ろう者)

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	「手話Ⅲ」（ろう文化）		単位時間数	20 単位時間
担当教員	今井ミカ・那須映里	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

- ・場面に応じたふさわしい言語行動を身につける
- ・ワークショップ  
顔の向け方、手の形、呼び方、姿勢、視線、歩き（移動）など

【到達目標】

- ・ろう文化：言語行動面において、「小さなサインを見逃さない」「注意力を払う」「身につける」を目標とする

【授業内容（予定）】

1	呼び方：呼ぶときの手の形と動き
2	呼び方：呼ぶときのタイミング
3	立ち方：待機中の姿勢、視線
4	立ち方：立つ、座る、視線
5	反応の仕方：受け答えするときの視線
6	反応の仕方：同意と否定の姿勢と視線
7	通訳前（想定）：待ち合わせ、確認方法、挨拶
8	通訳中（想定）の行動：休憩、呼びかけ、知らせる、気づかせる
9	通訳（想定）交代の仕方：歩く、立つ位置、指示（サイン）に気づける
10	通訳後（想定）：挨拶、場を去ることを知らせる

【評価方法】 実技、発表

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技、発表  
（ろう者）

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（35期）	授業科目	手話Ⅲ（CL）		単位時間数	32 単位時間
担当教員	小林 京子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

事前課題あり。事前に違いを調べ、日本手話で説明。ビデオに収録。授業当日、全員で視聴し、評価。説明する相手は、日本語の不得手な中年のろう者を想定。

【到達目標】

日本語の不得手な中年のろう者に日本手話で説明できる

【授業内容（予定）】

1	「青ネギ」と「白ネギ」の違いを説明しなさい。
2	「もりそば」と「ざるそば」の違いを説明しなさい。
3	「重体」と「重症」の違いを説明しなさい。
4	「アイスクリーム」と「シャーベット」の違いを説明しなさい。
5	「濃口しょうゆ」と「薄口しょうゆ」の違いを説明しなさい。
6	「賞味期限」と「消費期限」の違いを説明しなさい。
7	「硬水」と「軟水」の違いを説明しなさい。
8	「ウインナー」と「ソーセージ」の違いを説明しなさい。
9	「保護観察」と「執行猶予」の違いを説明しなさい。
10	「サンバ」と「タンゴ」の違いを説明しなさい。
11	「そうめん」と「ひやむぎ」と「うどん」と「きしめん」の違いを説明しなさい。
12	「期日前投票」と「不在者投票」の違いを説明しなさい。
13	「以下」と「未満」の違いを説明しなさい。
14	「心肺停止」と「死亡」の違いを説明しなさい。
15	「給与」と「給料」の違いを説明しなさい。
16	応用（復習）

【評価方法】 事前課題の提出

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技（事前課題、視聴、評価）

NPO法人手話教師センター登録手話教師、早稲田大学非常勤講師（ろう者）

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（35期）	授業科目	手話Ⅲ		単位時間数	24 単位時間
担当教員	米内山 昭江	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

- ・時事用語・キーワードを事前に調べ、その意味を手話でプレゼンする。
  - 発表時間は1人あたり1～2分程度。
  - プレゼンの対象者は、日本語が不得手なろう者を想定。
  - 手話動画をクラスルームに提出する。
- ・時事用語・キーワードを含む記事を事前に読み、その内容を手話に翻訳する。
  - 翻訳した手話をビデオ収録し、クラスルームに提出。
  - 提出後、フィードバックを受ける。

【到達目標】

情報収集力・分析力・プレゼン能力を高める。

【授業内容（予定）】

1	ライドシェア
2	「日本版ライドシェアが「長崎交通圏」でも営業開始」
3	デジタル終活
4	終活のやることリストに「デジタル終活」を国民生活センターが呼びかけ
5	仮装身分捜査
6	仮装身分捜査の導入 乱用防ぐ仕組みを確実に
7	日本版DBS
8	【日本版DBS導入】従業員の性犯罪歴に対して企業に求められる対応とは
9	ダライ・ラマの輪廻転生
10	後継者「自由世界」で誕生 新著で言及、中国けん制ーダライ・ラマ

11	2040年問題
12	2040年問題とは？社会にもたらす影響や対策などを解説
【評価方法】 授業態度と実技	
【教科書】	
【授業の形式と教員紹介】 実技 (ろう者)	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（35期）	授業科目	手話Ⅲ（身体表現）		単位時間数	20 単位時間
担当教員	五十嵐 由美子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

手話通訳者に必要な立ち居振る舞いを身につける

【到達目標】

手話通訳者として適切な立ち居振る舞いができる

【授業内容（予定）】

1	ウォーキングレッスン1（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
2	ウォーキングレッスン2（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
3	ウォーキングレッスン3（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
4	ウォーキングレッスン4（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
5	ウォーキングレッスン5（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
6	ウォーキングレッスン6（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
7	ウォーキングレッスン7（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
8	ウォーキングレッスン8（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
9	ウォーキングレッスン9（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
10	ウォーキングレッスン10（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）

【評価方法】 授業態度と実技評価

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技  
俳優（ろう者）、日本ろう者劇団

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	手話Ⅳ（3グループ）		単位時間数	60 単位時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

表出力と翻訳カトレーニングをするとともに、  
2つの言語の類似点と相違点を理解することを目標とする。

【到達目標】

日本語と日本手話の違いをふまえた表出および翻訳ができる

【授業内容（予定）】

1	表出トレーニング 【大流行語ノミネート】
2	表出トレーニング 【大流行語ノミネート②】
3	表出トレーニング 【大流行語ノミネート③】
4	表出トレーニング 【現代用語】
5	表出トレーニング 【現代用語②】
6	表出トレーニング 【美容院・ヘアスタイル】
7	表出トレーニング 【氏名】
8	表出トレーニング 【歯医者】
9	表出トレーニング 【秋】
10	表出トレーニング 【クリスマス】
11	表出トレーニング 【年末年始の過ごし方】
12	討論 【2019年になった瞬間、平成史】
13	翻訳トレーニング 【点字ブロック】
14	翻訳トレーニング 【野口さん、3回目の宇宙へ】
15	翻訳トレーニング 【議場に赤ちゃん 賛否両論】
16	翻訳トレーニング 【羽生さんが永世7冠】
17	翻訳トレーニング 【任天堂】
18	翻訳トレーニング 【氷の上でワカサギ釣り】
19	翻訳トレーニング 【企業の障害者雇用義務】
20	翻訳トレーニング 【クローン技術】
21	翻訳トレーニング 【神社の池に大ウナギ】
22	翻訳トレーニング 【ビール会社の営業】

23	翻訳トレーニング 【高齢ドライバーの死亡事故】
24	翻訳トレーニング 【小学生が爆破予告 児相通告に】
25	翻訳トレーニング 【人と魚の不思議な関係】
26	翻訳トレーニング 【常識とは】
27	翻訳トレーニング 【日本語は不思議な漢字】
28	翻訳トレーニング 【日本語は不思議な漢字②】
29	翻訳トレーニング 【就学不明の外国籍の子、国が調査へ】
30	指文字トレーニング
【評価方法】 実技	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技 手話通訳学科専任教員（ろう者）	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	手話Ⅳ		単位時間数	84 単位時間
担当教員	福光 あずさ	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】手話で説明する力を身につける。

宿題あり：与えられた課題を調べ、手話で説明したものをビデオに収録。時間は問わない。授業当日にコメントをもらう。コメントをもとに再収録したものを2回目の授業でチェック（再検証）。

【到達目標】

さまざまな話題に関してろう者に対して手話で説明できる

【授業内容（予定）】

1	「青ネギ」と「白ネギ」の違い1
2	「青ネギ」と「白ネギ」の違い2
3	「重体」と「重症」の違い1
4	「重体」と「重症」の違い2
5	「アイスクリーム」と「シャーベット」の違い1
6	「アイスクリーム」と「シャーベット」の違い2
7	「濃口しょうゆ」と「薄口しょうゆ」の違い1
8	「濃口しょうゆ」と「薄口しょうゆ」の違い2
9	「賞味期限」と「消費期限」の違い1
10	「賞味期限」と「消費期限」の違い2
11	「硬水」と「軟水」の違い1
12	「硬水」と「軟水」の違い2
13	「ウインナー」と「ソーセージ」の違い1
14	「ウインナー」と「ソーセージ」の違い2
15	「保護観察」と「執行猶予」の違い1
16	「保護観察」と「執行猶予」の違い2
17	「サンバ」と「タンゴ」の違い1
18	「サンバ」と「タンゴ」の違い2
19	「そうめん」と「ひやむぎ」と「うどん」と「きしめん」の違い1
20	「そうめん」と「ひやむぎ」と「うどん」と「きしめん」の違い2
21	「期日前投票」と「不在者投票」の違い1

22	「期日前投票」と「不在者投票」の違い2
23	「以下」と「未満」の違い1
24	「以下」と「未満」の違い2
25	「心肺停止」と「死亡」の違い1
26	「心肺停止」と「死亡」の違い2
27	「給与」と「給料」の違い1
28	「給与」と「給料」の違い2
29	応用(復習)
30	応用(復習)
31	応用(復習)
32	応用(復習)
33	応用(復習)
34	応用(復習)
35	応用(復習)
36	応用(復習)
37	応用(復習)
38	応用(復習)
39	応用(復習)
40	応用(復習)
41	応用(復習)
42	まとめ
【評価方法】 事前収録課題と再収録課題による	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 事前収録、授業内コメント、再収録、授業内再検証 NPO法人手話教師センター登録手話教師、日本社会事業大学非常勤講師（ろう者）	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（35期）	授業科目	手話Ⅳ		単位時間数	50 単位時間
担当教員	福光 あずさ	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】手話で説明する力を身につける。

宿題あり：与えられた課題を調べ、手話で説明したものをビデオに収録。時間は問わない。授業当日にコメントをもらう。コメントをもとに再収録したものを2回目の授業でチェック（再検証）。

【到達目標】

さまざまな話題に関してろう者に対して手話で説明できる

【授業内容（予定）】

1	豆腐の作り方 1
2	豆腐の作り方 2
3	ポタンの付け方 1
4	ポタンの付け方 2
5	離岸流に遭遇した場合の対処法 1
6	離岸流に遭遇した場合の対処法 2
7	たこ焼きの作り方 1
8	たこ焼きの作り方 2
9	綿菓子の作り方 1
10	綿菓子の作り方 2
11	ホットケーキの焼き方 1
12	ホットケーキの焼き方 2
13	塗装の基本 1
14	塗装の基本2
15	骨折の固定（腕） 1
16	骨折の固定（腕） 2
17	気を付けよう！日常生活事故（高齢者屋内編） 1
18	気を付けよう！日常生活事故（高齢者屋内編） 2
19	子供が車の窓から落下 1
20	子供が車の窓から落下 2
21	地震その時10のポイント 1

22	地震その時10のポイント2
23	蜂に刺された時の応急処置 1
24	蜂に刺された時の応急処置 2
25	応用(復習)
【評価方法】 事前収録課題と再収録課題による	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 事前収録、授業内コメント、再収録、授業内再検証 NPO法人手話教師センター登録手話教師、日本社会事業大学非常勤講師（ろう者）	

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（36期）	授業科目	手話Ⅴ（デフゲスト）		単位時間数	20 単位時間
担当教員	ゲストスピーカー	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

【授業概要】

多様な手話話者の多様な語りにふれるために、ゲストスピーカーを招いて話を聞く。

【到達目標】

多様な手話話者（とはいえ、講演等で話し慣れている人を中心に）多様な語りを理解できる

【授業内容（予定）】

1	ゲストスピーカーの講演①
2	ゲストスピーカーの講演②
3	ゲストスピーカーの講演③
4	ゲストスピーカーの講演④
5	ゲストスピーカーの講演⑤
6	ゲストスピーカーの講演⑥
7	ゲストスピーカーの講演⑦
8	ゲストスピーカーの講演⑧
9	ゲストスピーカーの講演⑨
10	ゲストスピーカーの講演⑩

【評価方法】 出席と授業態度

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 ゲストによる講演

さまざまな経歴をもつ手話母語話者

令和7年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（35期）	授業科目	手話Ⅴ（デフゲスト）		単位時間数	20 単位時間
担当教員	ゲストスピーカー	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

【授業概要】

多様な手話話者の多様な語りにふれるために、ゲストスピーカーを招いて話を聞く。

【到達目標】

多様な手話話者、とりわけ幅広い年齢層の多様な語りを理解できる

【授業内容（予定）】

1	ゲストスピーカーの講演①
2	ゲストスピーカーの講演②
3	ゲストスピーカーの講演③
4	ゲストスピーカーの講演④
5	ゲストスピーカーの講演⑤
6	ゲストスピーカーの講演⑥
7	ゲストスピーカーの講演⑦
8	ゲストスピーカーの講演⑧
9	ゲストスピーカーの講演⑨
10	ゲストスピーカーの講演⑩

【評価方法】 出席と授業態度

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 ゲストスピーカーによる講演  
さまざまな経歴をもつ手話母語話者